体育方法演習Ⅱ

科目ナンバリング　HSS-102
選択　　2単位

鶴　健一朗

1. 授業の概要（ねらい）

本講義では、体育方法演習Ⅰで学んだスポーツ医科学的知識を活かし、課題の作成やディスカッション、プレゼンテーションを通してスポーツ傷害の予防や管理の方法を計画・立案できることを目的とする。

2. 授業の到達目標

・スポーツ重篤傷害に関する知識を深め、適切な応急処置を提案することができる。
・スポーツ傷害の予防方法に関して知識を深め、予防計画を提案することができる。
・問題解決に向けて、ディスカッションやプレゼンテーションをすることができる。

3. 成績評価の方法および基準

80%以上の出席を求める。課題3回、中間テスト、期末テストの総合点で評価する。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

授業内で課題の作成があるため、必要な端末を準備しておくことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

グループ活動（ディスカッション・プレゼンテーション）を行うため、積極的な姿勢で意見交換をすることを求める。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション
【第2回】　スポーツ関連突然死とメディカルチェック
【第3回】　スポーツ関連脳振盪
【第4回】　競技連盟における安全指針
【第5回】　課題①：スポーツセーフティ
【第6回】　中間まとめと中間テスト
【第7回】　スポーツ外傷について
【第8回】　スポーツ外傷の予防
【第9回】　コンディショニング戦略における準備
【第10回】　課題②：外傷予防と準備
【第11回】　スポーツ障害について
【第12回】　スポーツ障害の予防
【第13回】　コンディション戦略におけるリカバリー
【第14回】　課題③：障害予防とリカバリー
【第15回】　期末テスト